

樺細工伝統工芸展

伝統工芸品「樺細工」の振興と技術向上を目的に、第33回角館町樺細工伝統工芸展が10月14日から20日まで、仙北市立角館樺細工伝承館で開催されました。

今年は、伝統工芸品部門に28点、一般部門に36点が出展され、審査の結果、細い皮を丁寧に張り重ねてつく

られた経徳明夫さん（58歳・角館町上野）の「樺心曲輪茶筒」が最高賞の秋田県知事賞に輝きました。そのほかの受賞作品は次のとおりです。（敬称略）



知事賞の「樺心曲輪茶筒」

▷東北森林管理局長賞「茶筒」福井正人▷仙北市長賞「コーヒー豆入れ」米沢研吾▷(財)伝統的工芸品産業振興協会会長賞「五角無地小箱」保坂健▷秋田県伝統的工芸品産業振興協議会長賞「ヒビ皮四段帯付茶筒」保坂健▷秋田県議会議長賞「大人の空間 酒器セット」(尙)経徳製作所▷仙北市議会議長賞「ひび皮硯箱」鈴木光男▷秋田県物産振興協会会長賞「小箱小亀甲張り」小野崎要▷秋田県産業技術総合研究センター所長賞「茶筒」木元明彦▷角館工芸協同組合理事長賞「つぼ型茶入れ」(株)八柳▷仙北市商工会会長賞「桜皮自在衝立て」角館工芸協同組合▷角館町観光協会会長賞「総皮抹茶入中次帯付」経徳明夫▷角館町樺細工振興育成協会会長賞「鉢カバー三種」角館工芸協同組合▷田口鉄蔵賞・秋田魁新報社賞「香合」米沢研吾▷NHK秋田放送局賞「大棗」西宮正雄▷ABS秋田放送賞「糸巻き棚組立式」藤沢悦子▷AKT秋田テレビ賞「メガネケース」(株)八柳▷AAB秋田朝日放送賞「シューズボックス」高橋憲憂▷特別賞「携帯タバコ入れ」石田義次郎、「茶枢小」(尙)富岡商店

園児が芋掘りを体験



大きなイモがたくさん

笑みを浮かべ先生に伝えたり、友達に自慢したりしながら楽しんでいました。



10月11日、生保内幼稚園、保育園の園児90人が今年の春に植えたサツマイモの収穫を行いました。

この活動は、園児に農作業の体験をしてもらい、さらに食育にもつなげたいと毎年行っているものです。

園児たちはドロだらけになりながら夢中で芋を掘り、大きな芋を掘りあてると満面の

ひとり暮らしの方々と 寿楽荘入所者の集い



南高の生徒に囲まれて一緒に「ふるさと」を合唱する参加者

10月5日、「ひとり暮らしの方々と寿楽荘入居者の集い」（主催・仙北市社会福祉協議会）が行われ、角館南高校の「地域との交流会」に約100人が参加しました。

23回目となるこのイベントは、一人暮らしの方々と寿楽荘に入所するみなさんとの交流を目的に毎年行われ、南高校の交流会には6年前から参加しています。

南高校体育館で行われた交流会では、生徒による演劇や郷土芸能、合唱、吹奏楽演奏などが披露され、最後に生徒による手づくりの「ポップ入れ」がプレゼントされ、参加者は笑顔で楽しいひとときを過ごしていました。